

栄区ってどんなまち？

自然の恵みあふれるまち

水と緑に恵まれ、自然の恩恵を身近に感じられるまち

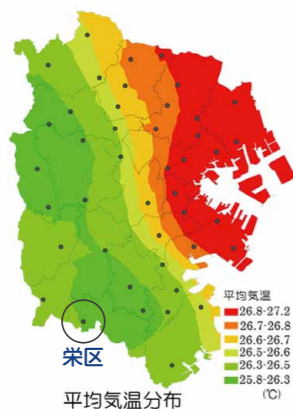
気温観測データ・緑被率

気温観測データ

栄区

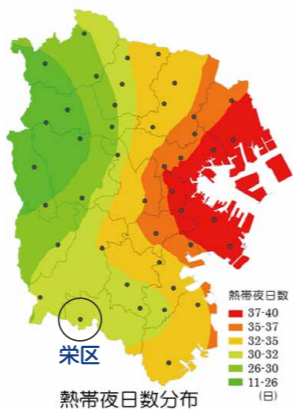
平均気温
26.6℃

最高地点 27.2℃
最低地点 25.8℃



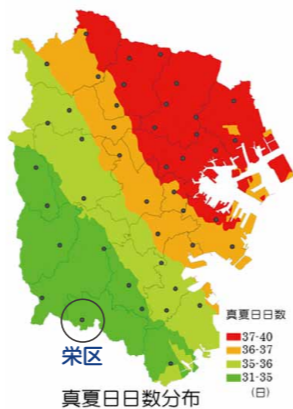
熱帯夜日数
37日

最多地点 40日
最少地点 11日



真夏日日数
35日

最多地点 40日
最少地点 31日

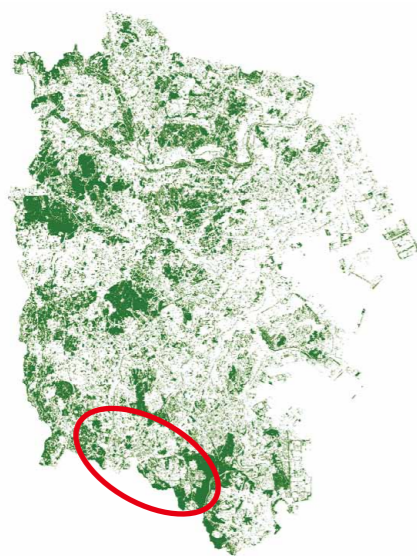


資料：横浜市環境科学研究所

※栄区の観測値は、笠間小学校のものです。

※この等値図はクリギング法という手法を用いて測定地点間を補間し、作成しています。そのため、測定地点の値と等値図の色分けが同じにならない場合もあります。

緑被率



栄区は
緑いっぱいの
素敵なまちだね!



	平成16年	平成21年	平成26年
栄区	42.1	41.8	40.6
横浜市	31.0	29.8	28.8

資料：横浜市環境創造局

※緑被率とは、緑の総量を把握する方法の一つで、航空写真から300㎡以上のまとまりのある緑を目視判読し、市域面積に占める割合を算定したものです。

※緑被地の分布は、第10次緑地診断調査(平成26年)のGISデータを基に作成したものです。

※緑被率の推移は、調査年度によって調査手法や精度が異なるため、おおまかな傾向としてとらえるものです。

豊かな農

販売目的で作付けした作物の 類別作付面積

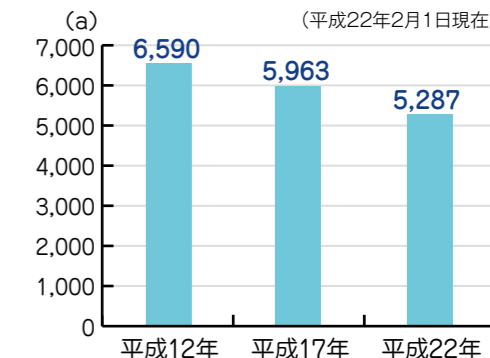
野菜類が4分の3を占めています。(平成22年2月1日現在)

稲	麦類	雑穀	いも類	豆类
451	—	—	282	51

工芸農作物類	野菜類	花き類・花木	種苗・苗木類	その他の作物
7	2,935	25	—	1

資料：政策局統計情報課

経営耕地面積の推移



資料：政策局統計情報課

本郷台アオソラマルシェ

栄区には丘陵地が多いため、昔から限られた土地で、様々な農産物が季節ごとに少しずつ栽培されてきました。農産物の多くは地元の直売所で販売されるとともに、一部は鎌倉などの近隣地域に出荷されています。

地元で採れた旬の野菜を味わい、楽しみながら身近な農に触れるイベントとして、「本郷台アオソラマルシェ」があります。

昨年は、地元の採れたて野菜の直売が行われた他、大人も楽しめるストリートライブや栄区と親交の深い青森県南部町の出店など、地産地消だけでなくつながり参加の輪を広げる機会となりました。

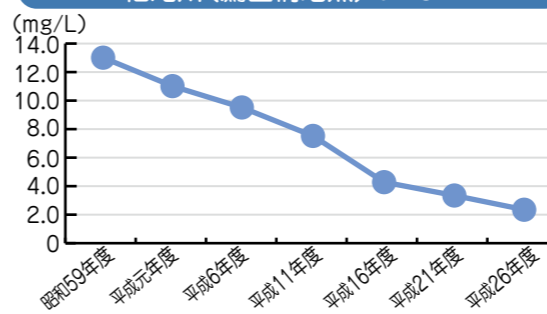


本郷台アオソラマルシェの様子

栄区を流れる川と生き物

BOD(生物化学的酸素要求量)

柏尾川(鷹匠橋地点)のBOD



資料：横浜市環境創造局

BOD	指標種となる魚類
大変きれい 3mg/L以下	アブラハヤ、シマドジョウ
きれい 3~5mg/L	アユ、メダカ
やや汚れている 5~10mg/L	オイカワ、モツゴ
汚れている 10mg/L以上	

生き物調査結果(観測地点:柏尾川鷹匠橋)

魚種採集個体数(匹)

(調査日:平成23年8月1日)

アユ	モツゴ	メダカ	ドジョウ
84	8	7	6
ボラ	シマヨシボリ	オイカワ	ゴクラクハゼ
6	5	4	4
スミウキゴリ	カダヤシ	ヌマチチブ	
2	1	1	

資料：横浜の川と海の生物(第13報：河川編) 横浜市環境科学研究所

いたち川まつり

いたち川まつりは、川を清掃した後、いかだで川遊びを楽しむイベントです。



いたち川まつりの様子(8月)

親子で楽しみながら自然を大切にすることを育み、川の魅力を知る取組として長年続いています。